

令和4年度第1回地域包括支援センター運営協議会 次第

令和4年7月15日（金）午後2時～

会 場：北とぴあ 7階701会議室

1. 開会あいさつ

2. 報告事項

（1）令和3年度事業実績

- | | |
|---|--------|
| 1) 高齢者あんしんセンター運営実績 | 【資料 1】 |
| 2) 予防給付事業給付管理件数 | 【資料 2】 |
| 3) 高齢者虐待防止センターにおける養護者による
高齢者虐待の状況と対応 | 【資料 3】 |
| 4) 介護予防・日常生活支援総合事業の実施状況 | 【資料 4】 |
| 5) 介護予防プラン評価結果 | 【資料 5】 |
| 6) ふれあい交流サロン実施状況 | 【資料 6】 |
| 7) 認知症総合支援事業実施状況 | 【資料 7】 |

（2）令和4年度事業計画

- | | |
|--------------------------|--------|
| 1) 高齢者あんしんセンター運営計画 | 【資料 8】 |
| 2) あんしんセンター事業評価ヒアリングについて | 【資料 9】 |

3. その他

参考：当日配付資料

- 令和4年度地域包括支援センター運営協議会委員名簿
- ケアプラン一部委託状況一覧
- 令和4年度 笑顔で長生きガイドブック
- ヒアリング参加調査票、高齢者あんしんセンターヒアリング日程調査票

令和3年度高齢者あんしんセンター運営実績（16包括共通）

事業名		対象	回数	参加者数等
I 連絡会・会議等				
1	高齢者あんしんセンター連絡会	包括職員	10	8、2月中止
2	高齢者あんしんセンター管理者連絡会	包括管理者（センター長）	2	5月 新型コロナウイルスワクチン予約支援について 2月 次年度委託契約について
3	社会福祉士連絡会	包括職員	3	あんしんセンター連絡会実施後
4	主任ケアマネジャー連絡会	包括職員	3	あんしんセンター連絡会実施後
5	看護職連絡会	包括職員	3	あんしんセンター連絡会実施後
6	事務担当者連絡会	包括職員	2	あんしんセンター連絡会実施後
7	生活支援体制整備事業連絡会	包括職員	6	うちWeb会議3回（生活支援コーディネーター研修1回を含む）
8	在宅療養推進会議	区職員、サポート医、各団体代表等	2	書面開催1回 Web開催1回 この他、情報伝達部会4回、生活支援部会1回をWeb開催
9	介護予防・日常生活支援総合事業検討会	包括職員	5	
10	認知症事業連絡会	包括職員等	5	
II 総合相談支援事業				
1	総合相談支援業務	区民、介護・医療関係者、町会・自治会、民生委員、地域活動団体等	16包括・ 高齢相談 係	相談件数合計 143,606件
2	地域見守り・支えあい活動促進補助事業	町会・自治会（おたがいさまネットワークの協力団体）		補助金交付団体 71団体
3	家族介護者教室		13包括	参加者合計 207名
4	ふれあい交流サロン	圏域区民	17包括	参加者合計 延べ5,906名
5	介護予防で元気はつらつサロン	圏域区民	58教室	参加者672名
6	高齢者あんしんセンターサポート医 事例検討会		0	新型コロナウイルス感染拡大防止による
7	高齢者あんしんセンターサポート医 医療・訪問相談	包括職員、医療関係者、介護事業者等	17件	
8	顔のみえる連携会議	包括職員、医療関係者、介護事業者等	0	新型コロナウイルス感染拡大防止による
9	多職種連携研修事業	包括職員、医療関係者、介護事業者等	3	3回開催 参加者延べ272人

Ⅲ 権利擁護事業				
	1	障害者・高齢者虐待防止啓発講演会	区職員・包括職員	1 参加者 20名
	2	高齢者虐待防止センターこころの相談室	介護等に関する悩みを抱える高齢者本人及び家族等	48 相談者数 延べ164名
	3	虐待対応スキルアップ研修	区職員、包括職員	1 参加者 46名
Ⅳ 包括的・継続的ケアマネジメント事業				
	1	現任介護支援専門員スキルアップ研修	主任・介護支援専門員（居宅・包括）	9 参加者 676名
	2	主任介護支援専門員スキルアップ研修	主任・介護支援専門員（居宅・包括）	2 参加者 137名
Ⅴ 地域ケア会議推進事業				
	1	おたがいさま地域創生会議	包括職員	2
	2	地域包括ケア連絡会	包括職員、介護保険事業者、医療関係者、町会・自治会等	17包括 参加者合計 441名
	3	地域ケア個別会議	包括職員、介護保険事業者、医療関係者、町会・自治会等	16包括 29回 参加者合計 293名
Ⅵ 認知症施策推進事業				
	1	認知症初期集中支援推進事業	区民	16包括 支援対象者 28名 訪問延べ回数 131回
	2	認知症ケア向上多職種協働研修	包括職員、医療関係者、介護事業者等	中止
	3	認知症カフェ	区民、家族、地域住民、専門職等	16包括 1,965名
	4	認知症サポーター養成講座	区民、企業、学校等	15包括 参加者合計1,168名 (延べ28,476名)
	5	認知症サポート店	区内事業所	登録事業所206箇所
	6	認知症サポーターステップアップ講座	サポーター養成講座受講済者	地区講座 14包括 参加者合計 129名
	7	認知症家族介護者教室	介護者等	2 参加者合計 16名
	8	認知症周知啓発	区民	図書館や王子カルチャーロード掲示、駅広報スタンドパンフレット設置等実施

令和3年度予防給付事業 給付管理件数

		支援費・・・介護予防支援費																マシノ外費・・・介護予防マシノ外費(総合事業)		要支援認定者数			
																		R3年度	R2年度	R元年度			
																		6,456	6,649	6,753			
																		R3年度		R2年度		R元年度	
																		合計件数	%	合計件数	%	合計件数	%
要支援1	支援費	718	843	1,222	902	947	828	836	913	1,003	1,103	475	790	333	810	796	530	13,049	53.51%	13,086	53.09%	13,106	54.67%
	マシノ外費	817	880	1,192	903	877	446	665	733	1,048	1,085	425	970	281	567	1,080	567	12,536		13,371		15,263	
要支援2	支援費	987	1,006	1,479	1,063	1,274	815	1,217	976	952	1,233	515	768	231	732	1,120	772	15,140	46.49%	15,853	46.91%	15,637	45.33%
	マシノ外費	460	401	712	488	571	269	442	471	496	550	312	346	236	401	662	270	7,087		7,528		7,883	
事業対象者	マシノ外費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
合計		2,982	3,130	4,605	3,356	3,669	2,358	3,160	3,093	3,499	3,971	1,727	2,874	1,081	2,510	3,658	2,139	47,812	100%	49,838	100%	51,889	100%
月平均		249	261	384	280	306	197	263	258	292	331	144	240	90	209	305	178	3,984		4,153		4,324	

2 年齢区分

		支援費・・・介護予防支援費																マシノ外費・・・介護予防マシノ外費(総合事業)		要支援認定者数			
																		R3年度	R2年度	R元年度			
																		合計件数	%	合計件数	%	合計件数	%
40~64		136	78	57	144	85	67	67	54	82	102	64	51	43	57	86	53	1,226	2.6%	1,313	2.6%	1,352	2.6%
65~74		396	495	526	446	593	294	426	316	518	597	228	421	90	242	437	301	6,326	13.2%	6,589	14.0%	7,259	14.0%
75~99		2,439	2,554	3,998	2,760	2,971	1,997	2,663	2,723	2,896	3,272	1,435	2,380	948	2,199	3,131	1,781	40,147	84.0%	41,868	83.2%	43,187	83.2%
100~		11	3	24	6	20	0	4	0	3	0	0	22	0	12	4	4	113	0.2%	68	0.2%	91	0.2%
合計		2,982	3,130	4,605	3,356	3,669	2,358	3,160	3,093	3,499	3,971	1,727	2,874	1,081	2,510	3,658	2,139	47,812	100%	49,838	100%	51,889	100%

3 予防ケアプランの作成委託の状況

地域包括支援センター作成分・・・包括分
 居宅介護支援事業者の作成分・・・委託分

		支援費・・・介護予防支援費																マシノ外費・・・介護予防マシノ外費(総合事業)		要支援認定者数			
																		R3年度	R2年度	R元年度			
																		合計件数	%	合計件数	%	合計件数	%
包括分		2,010	1,954	1,748	944	972	1,692	1,054	1,244	870	2,170	978	800	649	1,663	1,503	1,223	21,474	44.9%	21,497	43.1%	21,571	41.6%
委託分		972	1,176	2,857	2,412	2,697	666	2,106	1,849	2,629	1,801	749	2,074	432	847	2,155	916	26,338	55.1%	28,341	56.9%	30,318	58.4%
合計		2,982	3,130	4,605	3,356	3,669	2,358	3,160	3,093	3,499	3,971	1,727	2,874	1,081	2,510	3,658	2,139	47,812	100%	49,838	100%	51,889	100%

4 予防ケアプラン受託居宅介護支援事業所数

		支援費・・・介護予防支援費																マシノ外費・・・介護予防マシノ外費(総合事業)		事業所 実数			
																		R3年度	R2年度	R元年度			
																		合計件数	%	合計件数	%	合計件数	%
居宅介護支援事業者		33	28	39	45	43	21	40	41	35	40	22	35	14	25	36	25	161					

令和3年度 高齢者虐待防止センターにおける養護者による高齢者虐待の状況と対応

資料3-1

1、高齢者虐待の相談・通報件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	14	9	18	14	18	17	11	15	14	6	11	15	162
内訳													
虐待あり	13	9	18	13	15	12	10	12	8	4	10	10	134
なし	1	0	0	0	1	1	1	2	3	0	1	1	11
不明・他	0	0	0	1	2	4	0	1	3	2	0	4	17

【参考】

	令和2年度
相談件数	178

虐待あり	157
なし	6
不明・他	15

2、相談・通報発生場所

地域包括名	王子地区						赤羽地区						滝野川地区					合計
	王子	王子 光照苑	豊島	十条	十条台	東十条・神 谷	赤羽	浮間	桐ヶ丘 やまぶき荘	西が丘園	赤羽北	みずべ の苑	滝野川西	飛鳥 晴山苑	滝野川 はくちょう	新町 光陽苑	昭和町・ 堀船	
件数	0	12	11	8	9	14	4	8	15	7	2	13	10	24	12	2	11	162

3、虐待の相談・通報者（虐待あり 134 件中）

	本人	家族	ケアマネ	介護 事業者	警察	病院	行政	民生 委員	地域 包括	社協	その他	不明	合計
件数	11	10	35	3	40	13	7	0	4	0	10	1	134

（その他は、近隣者・親戚など）

4、虐待を受けた人の年齢（虐待あり 134 件中）

件数	50代	60代	70代	80代	90代	合計	男性	女性
	0	9	48	55	22	134		

令和3年度 高齢者虐待防止センターにおける養護者による高齢者虐待の状況と対応

資料3-1

5、虐待を受けた人の介護度（虐待あり 134 件中）

	認定なし	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
件数	51	12	9	21	16	11	10	4	134

6、虐待を受けた人の認知症高齢者自立度（虐待あり 134 件中）

	認定なし	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	不明	合計
件数	48	16	8	9	25	10	9	6	2	1	134

7、虐待者の状況（虐待あり 134 件中）

	息子	娘	夫	妻	嫁	婿	孫	兄弟	近隣者	知人	その他	合計
件数	60	23	19	9	3	1	3	4	0	2	10	134
同居	50	15	18	9	3	0	2	2	0	2	7	108
就労あり	33	6	3	4	2	0	0	0	0	1	2	51

（その他は、甥・姪など）

8、虐待者の年齢（虐待あり 134 件中）

	～10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	不明	合計
件数	0	3	10	26	41	19	16	15	3	1	134

9、虐待の種別（複数回答）

	身体的	介護放棄	心理的	経済的	性的
件数	75	32	76	30	1

※世帯構成

単身世帯	夫婦二人世帯	未婚の子と同一世帯	配偶者と離別した子と同一世帯（死別・別居も含む）	子夫婦と同一世帯	その他	不明
19	27	66	13	12	25	0

令和3年度 高齢者虐待防止センターにおける養護者による高齢者虐待の状況と対応

資料3-1

10、対応について(初動)

	家族間調整	介護サービス調整	緊急ショート	緊急生活支援	入院	施設入所分離	その他
件数	43	17	7	1	12	0	54

(その他は、他機関での対応、経過観察など)

11、養介護施設従事者等による虐待

相談件数 4件 虐待認定者数 0名

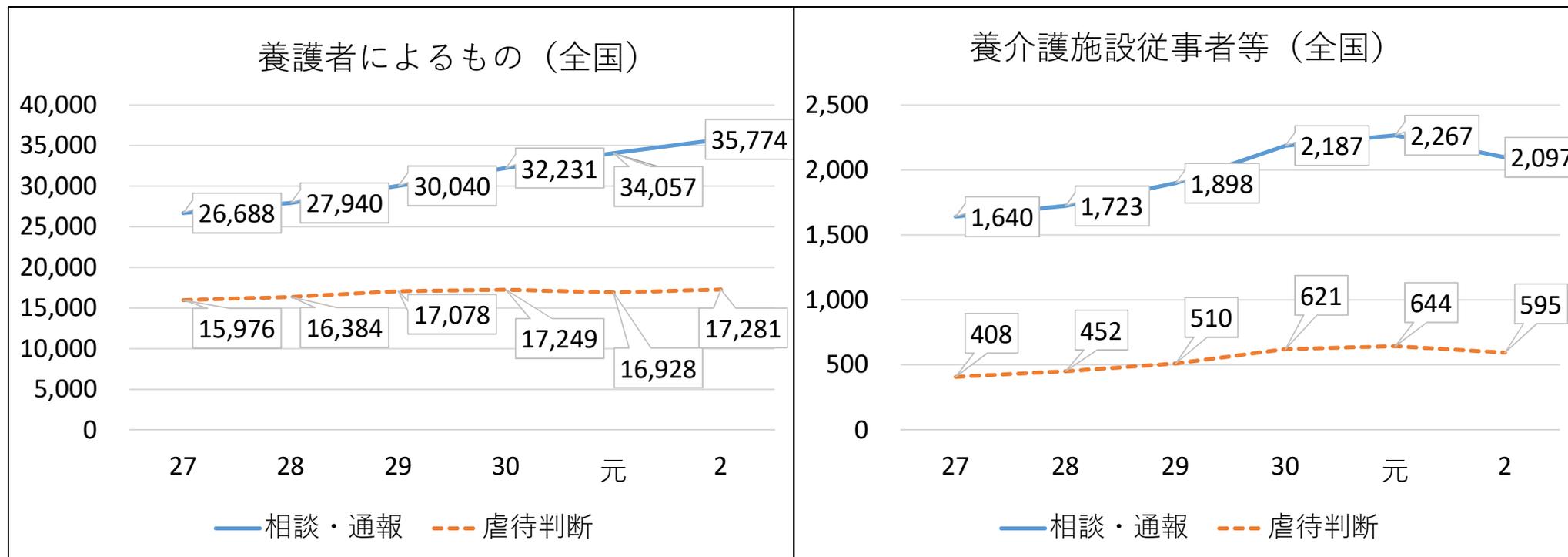
高齢者虐待の現況

令和4年7月15日

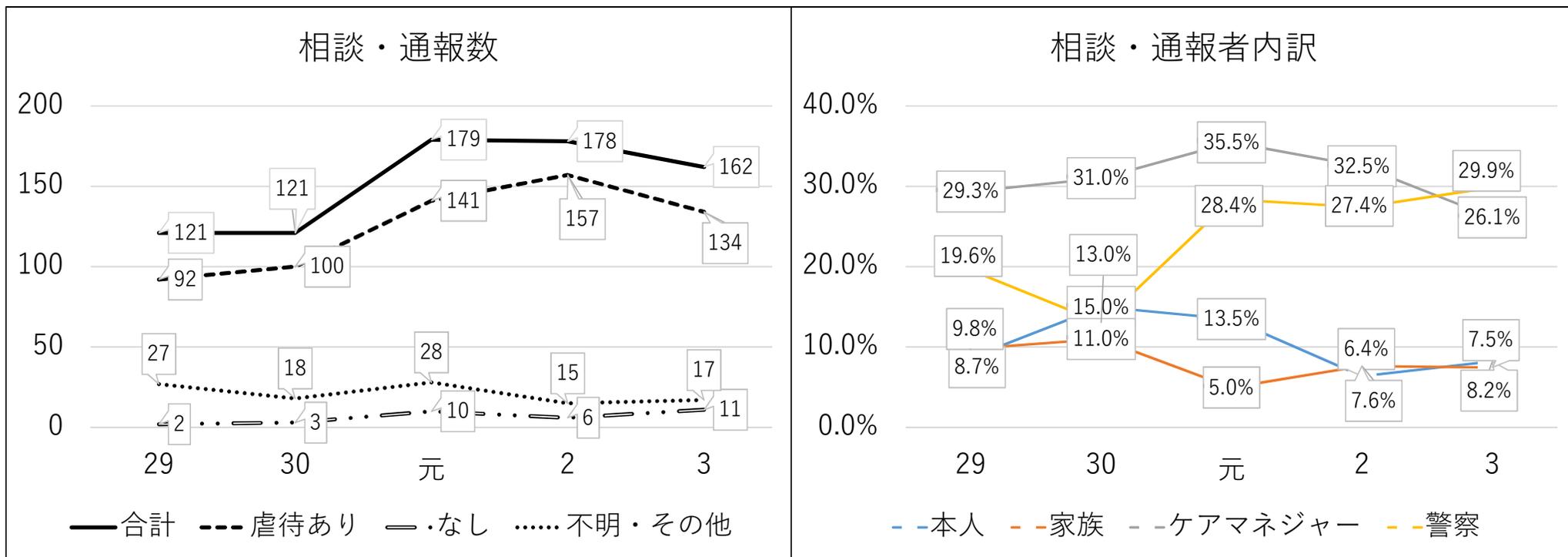
北区高齢福祉課

高齢者虐待防止センター

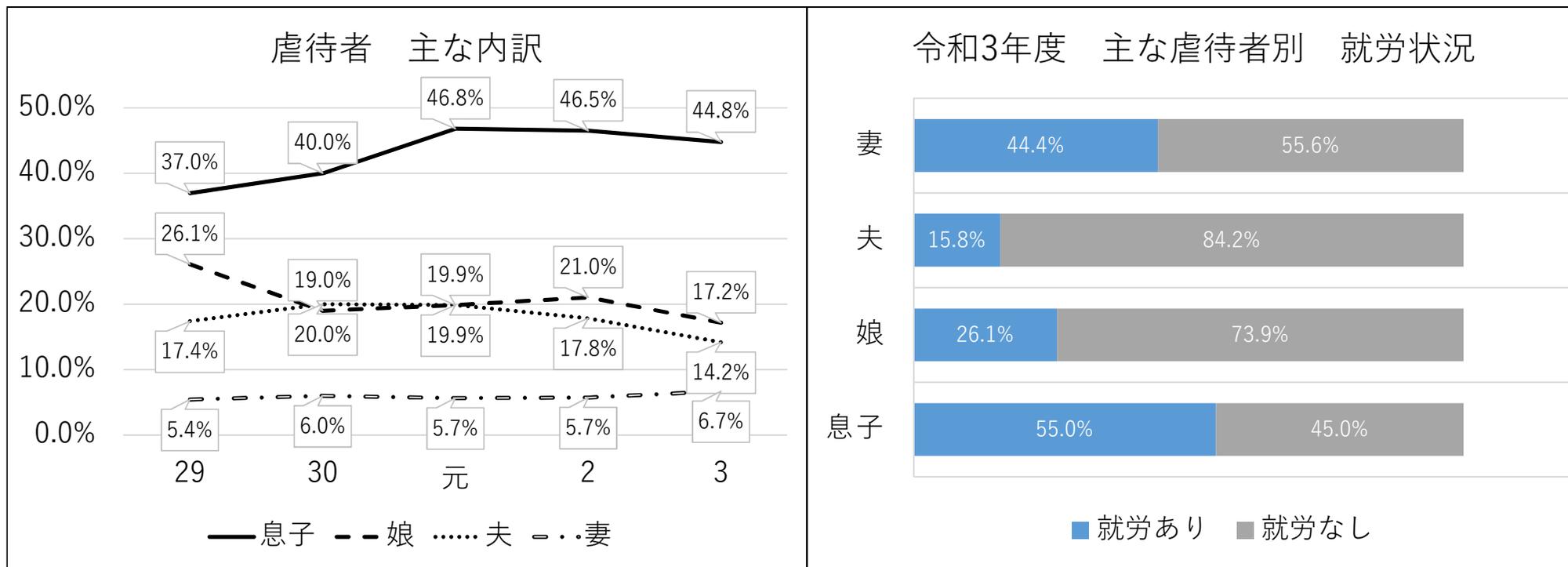
国統計



相談・通報数と通報者内訳（北区）



虐待者内訳・状況（北区）



介護予防・日常生活支援総合事業の実施状況

令和3年度 事業実施結果

1 介護予防・日常生活支援総合事業

3年10月に報酬改定を行うため、厚生労働省告示の内容に対応するとともに、各関係団体からいただいた意見を踏まえ、介護予防・日常生活支援総合事業（介護予防・生活支援サービス）の単価等について見直しを行った。

また、事業全般について意見交換を行った。

(1) 各事業者団体との意見交換

対象	実施回数	開催日
北区サービス提供責任者の会	2回	7月16日、9月22日
北区通所サービス事業者連絡会	1回	7月13日
北区ケアマネジャーの会	1回	7月26日
高齢者あんしんセンター	5回	7月13日・20日・21日 1月26日(2回)
合計	9回	

(2) 広報・周知

介護予防・日常生活支援総合事業のご案内

- ・北区笑顔で長生きガイドブックの配付（高齢者あんしんセンター等関係機関）
- ・みんなのあんしん介護保険の配付
- ・ホームページ

2 介護予防・生活支援サービス事業

(1) 介護予防・生活支援サービス事業

訪問型サービスとして「予防訪問サービス」及び「いきいき生活援助サービス」を、通所型サービスとして「予防通所サービス」及び「生活機能向上通所サービス」を実施するとともに、「元気アップマシントレーニング教室（短期集中予防サービス）」を実施した。

【実施結果】

訪問サービス		
予防訪問サービス	延べ利用者数	20,142人
いきいき生活援助サービス	延べ利用者数	1,272人
通所型サービス		
予防通所サービス	延べ利用者数	20,556人
生活機能向上通所サービス	延べ利用者数	175人
元気アップマシントレーニング教室	参加人数	55人

※「生活機能向上通所サービス」については、3年9月サービス提供分まででサービス終了。

(2) 介護予防ケアマネジメント

要支援認定者のうち、北区介護予防訪問事業・北区介護予防通所事業のみ利用する者、及び事業対象者（「笑顔で長生き調査（基本チェックリスト）」により、生活機能の低下があると判断された者）に対し、介護予防ケアマネジメントを実施した。

延べ利用件数 19,944件

(3) 生活援助員研修

地域の支え合いづくりや高齢者の社会参加・介護予防を進めるため、身体介護を伴わない掃除・洗濯などの生活援助サービスを提供する「生活援助員」を養成する。

研修修了者には訪問介護事業所等への就職相談会を実施した。

【実施結果】

回	開催日	会場	受講者数	修了者 (補講者含む)
1	10月12日、14日、19日、21日、 26日、28日(午前のみ)	北とぴあ	32	30
2	2月14日、18日、21日(全日)	北とぴあ	18	17
合 計			50	47

3 一般介護予防事業

(1) 介護予防把握事業

事業対象者(「笑顔で長生き調査(基本チェックリスト)」により、生活機能の低下があると判断された者)を的確に把握し、介護予防事業へつなげるため、笑顔で長生き調査説明会や高齢者あんしんセンターの窓口・サロン・ぷらっとほーむなどの事業において笑顔で長生き調査を実施した。(令和3年度)

調査実施数	年齢区分	事業対象者数
475人	65~74歳	50人
	75歳以上	194人
	合 計	244人
	該 当 率	51.3%

- ・笑顔で長生き調査説明会(おたっしゅ教室説明・体験会)

令和3年度 9回実施、参加者数165人(ぷらっとほーむ実施分を含む)

(2) 介護予防普及啓発事業

介護予防の普及啓発として、一般高齢者に対して老年症候群に対する対策の必要性を理解してもらうために、各種教室・講座、講演会などを開催した。

①教室・講座

教室・講座名	実施回数	参加者数
介護予防で元気はつらつサロン	58回	672人

②広報

介護予防マニュアル2021

北区笑顔で長生きガイドブック

高齢者あんしんセンター等関係機関へ配布

事業対象者・関係機関等へ配布

③講演会

講演会	実施回数	参加者数
介護予防講演会 (口腔機能の向上、住民主体の介護予防につ いて)	2回	141人

(3) 地域介護予防活動支援事業

①地域における住民主体の介護予防活動の育成・支援を行うため「おたっしゅ筋力アップ体操教室」「介護予防リーダー養成講座」等を開催した。

また、高齢者いきいきサポーター制度は、この制度に登録した「いきいきサポーター」が、指定された受入施設で行ったボランティア活動の活動時間に応じ、「いきいきサポーター手帳」にスタンプを押印し、集まったスタンプ数に応じて現金に換金することができる制度である。特別養護老人ホームや高齢者施設を主な受け入れ施設としていたが、障害者施設や児童施設なども対象施設として拡充するとともに、いきいきサポーター登録者の拡大を図った。

(令和3年度)

講座名	回数	受講者数
介護予防リーダー養成講座(第14期生)	全8回	25人
介護予防リーダー実践研修	1回	34人
認知症予防教室① 「脳に効く!ウォーキング術を学ぼう」	教室全16回 フォロー教室1回	17人
認知症予防教室② 「脳に効く!シニアの絵本読み聞かせ」	教室全12回 フォロー教室3回	14人

※おたっしゅ教室：運動器の機能向上などを図るプログラムを実施 (令和3年度)

教室名	1クール	会場数	定員数	参加者数	(内事業対象者数)
おたっしゅ筋力アップ 体操教室	前期20回	7	140人	90人	(0人)
	後期20回	7	140人	86人	(0人)
元気アップマシントレ ーニング教室 (通所型サービスとして 実施)	前期40回	2	30人	27人	(0人)
	後期40回	2	30人	28人	(0人)

・ご近所体操教室

すでに人間関係が構築されている町会・自治会、シニアクラブなどの単位で、身近な場所で体操教室を実施し、教室終了後も介護予防の自主グループとして活動が継続できるようにする。週1回3か月間 町会・自治会会館などで実施。

令和3年度 4グループ 34人参加

・高齢者いきいきサポーター制度

受入施設87施設 登録者629人(延べ1,302人)

②自主グループ活動支援事業

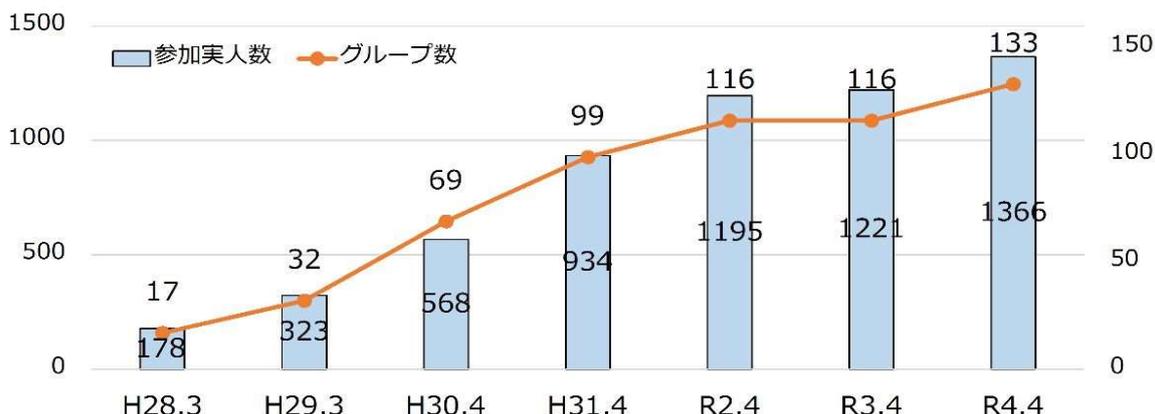
おたっしゅ教室修了生などが立ち上げた介護予防の自主グループへ、リハビリテーション専門職を派遣し活動の助言指導(立ち上げ3か月後、9か月後、2年目以降の希望する自主グループ)を行った。また、自主グループの交流会を行った。

・令和3年度 自主グループへの派遣実績 リハビリテーション専門職35件

・令和3年度 介護予防自主グループ交流会 各グループ1人、32人参加

・自主グループ参加人数及びグループ数

介護予防の自主グループ参加人数・グループ数の推移



【活動内容】

ご近所体操、さくら体操、ストレッチ、マシントレーニング、筋トレ、脳トレ、ウォーキング、絵本読み聞かせ、手ぬぐい体操等

③介護予防拠点施設運営

(ぷらっとほーむ滝野川東、ぷらっとほーむ桐ヶ丘)

いつまでも住み慣れたまちで、元気で自立した生活が送れるように、高齢者の社会参加と地域の支えあいの体制づくりを目指した介護予防事業と通所型サービス事業を行う。

指定管理者 社会福祉法人 北区社会福祉協議会

(4) 一般介護予防事業評価事業

介護予防事業評価検討会を開催し、おたっしゃ教室（おたっしゃ筋力アップ体操教室、元気アップマシントレーニング教室、ご近所体操教室）等の評価を行い、事業実施方法等の改善を図った。

(令和3年度)

開催日：令和3年12月10日

参加者：43人

(5) 地域リハビリテーション活動支援事業

地域における介護予防の取組を機能強化するために、リハビリテーション専門職等が、おたっしゃ教室等に関与し、運動指導員等への専門的な助言や自主活動グループへの支援を行い、通いの場を地域の中で展開した。

また、担当高齢者あんしんセンターとの交流を通して技術支援を行った。(地域ケア会議、地域の会議などの参加も含む。)

リハビリテーション専門職の支援 (令和3年度)

内容	件数
技術支援 ・おたっしゃ教室最終回にて自主グループ化に向けての助言指導	21件
会議参加 ・連絡会・介護予防事業の検討等の会議 ・地域包括ケア連絡会、地域ケア個別会議等への参加等	54件
アドバイザー ・地域リハビリテーション活動支援事業、自主グループ活動支援事業依頼講師の派遣・調整 ・区への専門的助言、介護予防自主グループへの助言	43件

令和3年度介護予防プラン評価結果

		評 価 前			
		支援1	支援2	合計	
評 価 後	プラン評価件数	1351件	1103件	2454件	
	自 立	2	0	2	
	支 援 1	プラン継続	46	2	48
		プラン変更	926	48	974
	支 援 2	プラン継続	2	23	25
		プラン変更	98	760	858
	小 計	1072	833	1905	
	要介護1	135	109	244	
	要介護2	53	75	128	
	要介護3	21	29	50	
	要介護4	30	32	62	
	要介護5	19	10	29	
	小 計	258	255	513	
	プラン終了	9	6	15	
	転 出	0	2	2	
死 亡	10	7	17		
小 計	19	15	34		

		令和3年度	令和2年度	令和元年度
改 善	52	2.15%	3.93%	6.86%
現 状 維 持	1755	72.52%	64.11%	62.51%
悪 化	613	25.33%	31.96%	30.63%

改 善・・・要介護度が要支援2→1または要支援→自立（非該当）に変化した者

現状維持・・・要介護度の変化が無い者

悪 化・・・要介護度が要支援1→2または要支援→要介護に変化した者

令和3年度ふれあい交流サロン実施状況

資料6

1. 令和3年度 参加者数

※回数：打ち合わせ等の回は除く。※参加者：包括スタッフ、ボランティアを除く参加者数。

		十条台	王子 光照苑	豊島	十 条	東十条 ・神谷	西が丘園	みずべ の苑	赤 羽	赤羽北	浮間	桐ヶ丘や まぶき荘	滝野川西	飛鳥 晴山苑	はくちょう	昭和町・ 堀船	新町 光陽苑	合 計
4月	回数	3	2	19	4	5	2	5	3	2	2	1	0	2	1	1	3	55
	参加者	10	15	68	47	30	14	41	15	7	17	5	0	17	11	13	16	326
5月	回数	3	1	1	4	7	2	4	1	3	3	1	0	2	0	3	4	39
	参加者	19	6	0	39	27	5	14	7	11	10	5	0	10	0	13	0	166
6月	回数	3	4	15	4	6	2	5	3	2	3	1	1	3	1	2	10	65
	参加者	18	29	131	45	34	6	36	8	11	25	6	13	16	10	21	71	480
7月	回数	3	8	15	4	5	2	7	3	3	3	1	1	3	1	3	4	66
	参加者	17	44	138	57	32	9	28	16	30	30	5	15	15	10	20	27	493
8月	回数	3	3	12	4	5	2	7	3	1	1	1	1	3	1	2	2	51
	参加者	16	17	134	52	31	11	43	19	9	13	6	11	1	10	9	0	382
9月	回数	3	7	12	5	4	2	7	3	2	5	1	1	2	1	3	4	62
	参加者	19	51	173	65	26	15	48	16	13	77	6	8	3	10	33	32	595
10月	回数	3	12	11	6	5	2	7	3	3	2	1	1	3	1	2	4	66
	参加者	20	89	79	71	30	15	54	14	42	23	5	16	23	10	25	35	551
11月	回数	3	8	16	6	6	2	7	3	2	3	1	1	2	0	3	4	67
	参加者	23	61	126	80	46	19	55	12	14	53	5	11	12	0	40	32	589
12月	回数	3	10	12	7	5	2	7	3	3	3	1	1	3	1	3	4	68
	参加者	26	84	69	88	48	16	62	15	41	47	5	8	20	15	35	27	606
1月	回数	3	8	13	6	6	2	6	3	3	4	1	1	2	1	2	4	65
	参加者	21	66	76	69	46	14	34	15	44	35	5	13	13	13	4	26	494
2月	回数	3	5	16	7	6	2	6	3	3	3	1	1	3	1	2	4	66
	参加者	23	56	238	93	35	16	45	16	40	34	5	0	11	0	0	0	612
3月	回数	3	9	12	5	6	2	6	3	2	5	1	1	3	1	3	4	66
	参加者	23	148	66	48	45	20	52	16	15	63	8	14	19	15	30	30	612
計	回数	36	77	154	62	66	24	74	34	29	37	12	10	31	10	29	51	736
	参加者	235	666	1,298	754	430	160	512	169	277	427	66	109	160	104	243	296	5,906

※上記表中で「回数」に数字が入っているが「参加者」が「0」と表記されているものは、実施準備はしていたが、新型コロナや天候の影響などで急遽中止となった案件である。

- 1 実施回数合計は736回であり、参加者数は5,906人（延人数）である。1回の参加人数は平均約12人である。
令和2年度の実施回数は283回、参加者数は2,668人（延人数）であり、1回の参加人数は平均11人であった。

認知症カフェ「オレンジカフェ きたい～な」について

- 認知症の人やその家族が地域で安心して生活ができるよう、地域の支え合いを進める交流・活動の場であり、参加者の相談に認知症コーディネーターをはじめ、医療専門職（医師・歯科医師・臨床心理士・作業療法士）が応じる体制を整えている。
- 赤羽圏域の家族の集いカフェは、「おむすびカフェ」に併設して開催していたが、令和3年度から「家族の集いカフェあかばね」として新規に開設した。また、滝野川はくちょう高齢者あんしんセンターは「谷田橋はくちょうサロン」から「きたい～なはくちょう」に名称変更した。昭和町・堀船高齢者あんしんセンターは「カフェグランダ」から「カフェしょうわ」に名称変更した。

● 開設数（再掲）民間カフェ 令和4年3月現在

王子圏域	十条台	王子光照苑	豊島	十条	東十条・神谷	
	2	3	2（1）	3	3（2）	
赤羽圏域	西が丘園	みずべの苑	赤羽	赤羽北	浮間	桐ヶ丘 やまぶき荘
	1	3	1	1	1	1
滝野川圏域	滝野川西	晴山苑	滝野川 はくちょう	昭和町・ 堀船	新町光陽苑	合 計
	1	2	1	2	1	28カ所

● 実施状況 令和4年3月現在

回数	参加者数	認知症コーディネーター・ 医療専門職への相談者数(再掲)	ボランティア参加(再掲)
252	1965	90	518

● 北区医師会もの忘れ相談医従事状況 令和4年3月現在

協力医師実数	医師従事延べ数	認知症個別相談	連絡書発行
10	12	19	5

※H29年度より認知症カフェ時に同時開催

認知症サポーター養成等講座・北区認知症サポート店について

●高齢者あんしんセンターや区内介護事業所等の認知症キャラバン・メイトが講師となり、認知症サポーター養成講座およびステップアップ講座、認知症サポーターステップアップ講座を開催している。

●認知症の人に配慮した対応を心がける小売業・金融機関等の事業所向けの認知症サポーター養成講座を開催して、「認知症サポート店」として周知している。

●令和3年度認知症サポーター養成講座等実績

高齢者 あんしんセンター名	認知症サポーター養成講座			認知症サポーター ステップアップ講座			認知症サポート店
	回数	人数	※中止 (回数)	回数	人数	※中止 (回数)	登録事業所数 (H28年度～の累計)
十条台	1	11		1	2		13
王子光照苑	4	80	1	1	12		7
豊島	5	176					3
十条	3	33		1	21		9
東十条・神谷	2	19	1	1	9		11
西が丘園	0	0		1	17		19
桐ヶ丘やまぶき荘	2	241					4
みずべの苑	3	22		1	15		11
赤羽	3	26		2	18		18
赤羽北	1	20		1	7		5
浮間	2	20					5
滝野川西	1	8	1	1	28		36
飛鳥晴山苑	4	129	1				33
滝野川はくちょう	2	15					11
昭和町・堀船	3	83		0	0	1	14
新町光陽苑	4	113					7
王子圏域	1	19		△			△
赤羽圏域	1	16					
滝野川圏域	0	0	1				
長寿支援課	4	137					
合計	46	1,168	5	10	129	1	206

令和4年3月31日現在
認知症サポーター延べ人数

28,476

※コロナウイルス感染症拡大防止のため

令和3年度 認知症初期集中支援事業実施状況

資料7-1

R4.3.31現在

新規支援者数	チーム数	チーム員						備考
		認知症支援 コーディネーター	医師	看護師	作業療法士	介護福祉士	臨床心理士	
15人	16チーム	22人	14人	11人	10人	7人	3人	認知症支援コーディネーター ：包括保健師・看護師 医師：認知症サポート医

高齢者あんしんセンター別新規支援者数

王子圏域	十条台	王子光照苑	豊島	十条	東十条・神谷	
	1	1	0	2	0	
赤羽圏域	西が丘園	みずべの苑	赤羽	赤羽北	浮間	桐ヶ丘やまぶき荘
	1	1	2	0	2	1
滝野川圏域	滝野川西	飛鳥晴山苑	滝野川はくちょう	昭和町・堀船	新町光陽苑	合計
	2	2	0	0	0	15

令和3年度中に支援したケース合計 28人
令和3年度終了会議実施したケース 18人

【終了会議ケースの状況】

性別

	男	女
人数	4	14
%	22.2	77.8

世帯状況

	独居	夫婦のみ	本人と子	夫婦と子	その他
人数	7	4	4	1	2
%	38.9	22.2	22.2	6	11

年齢階級

	65歳未満	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90以上
人数	1	1	2	5	3	5	1
%	6	6	11	27.8	16.7	27.8	5.6

認知症医療

		利用中	未利用
開始時	人数	3	15
	%	16.7	83.3
終了時	人数	10	8
	%	55.6	44.4

介護サービス

		利用中	未利用
開始時	人数	0	18
	%	0	100.0
終了時	人数	9	9
	%	50.0	50.0

要介護度

		申請なし	申請中	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2以上
開始時	人数	14	2	1	0	1	0
	%	77.8	11.1	6	0	6	0.0
終了時	人数	4	0	5	1	6	2
	%	22	0.0	27.8	6	33.3	11.1

インフォーマルサービス

		利用中	未利用
開始時	人数	2	16
	%	11.1	88.9
終了時	人数	10	8
	%	55.6	44.4

家族変化(主にメンタルヘルス)

	変化あり	変化なし	家族なし
人数	17	1	0
%	94.4	5.6	0.0

認知症診断

	アルツハイマー	レビー小体型	脳血管性	その他	不明
人数	10	0	1	3	4
%	55.6	0.0	6	16.7	22

初動までの日数

	~3	4~7	8~14	15~30	31~60	61~	不明
人数	6	2	0	8	0	0	2
%	33.3	11.1	0.0	44.4	0.0	0.0	11.1

平均値 12.8日
中央値 10日

認知症支援コーディネーター・地域支援推進員実績報告書

資料7-4

R3年度

1 相談事例数、訪問実績

(1) 認知症支援コーディネーター・推進員が受けた認知症の相談件数(業務の中で受けた認知症に関する相談すべてをカウント)

項目	十条台	王子 光照苑	豊島	十条	東十条 ・神谷	西が丘 園	みずべの 苑	赤羽	赤羽北	浮間	桐ヶ丘 やまぶき荘	滝野川 西	飛鳥 晴山苑	滝野川 はくちよう	昭和町 ・堀船	新町 光陽苑	合計
相談件数(初回相談の実人数)	49	12	42	26	48	27	25	25	90	75	68	132	63	60	123	11	876
相談件数(延件数)	145	193	61	73	279	173	75	77	752	457	623	450	102	167	622	37	4286

※地域包括支援センタースタッフ、ケアマネジャー、民生委員等から寄せられた相談件数を記載(ケース相談の場合、相談する人が異なっても実人数は1件とカウント)

※若年性認知症に関する相談、既に認知症の診断を受けている人に関する相談も含む

(2) 認知症支援コーディネーターの訪問支援件数

項目	十条台	王子 光照苑	豊島	十条	東十条 ・神谷	西が丘 園	みずべの 苑	赤羽	赤羽北	浮間	桐ヶ丘 やまぶき荘	滝野川 西	飛鳥 晴山苑	滝野川 はくちよう	昭和町 ・堀船	新町 光陽苑	合計
訪問支援件数(実人数)	42	44	31	27	34	47	50	48	48	60	78	127	32	19	76	2	765
訪問支援件数(延件数)	56	108	47	58	56	115	57	80	72	184	126	227	38	30	145	2	1401

2 相談件数の内訳

(1) 相談者別相談受付件数内訳(複数カウント可)

項目	十条台	王子 光照苑	豊島	十条	東十条 ・神谷	西が丘 園	みずべの 苑	赤羽	赤羽北	浮間	桐ヶ丘 やまぶき荘	滝野川 西	飛鳥 晴山苑	滝野川 はくちよう	昭和町 ・堀船	新町 光陽苑	合計
本人	41	30	6	35	35	81	18	23	312	200	245	152	29	17	205	7	1436
家族・親族	57	65	23	25	162	75	23	43	279	112	126	249	48	58	208	14	1567
近隣住民	6	21	6	9	18	16	1	3	40	31	12	24	0	6	5	2	200
ケアマネジャー	10	8	7	10	31	23	7	4	110	61	131	57	7	24	33	2	525
医療機関	9	27	2	10	9	27	3	8	38	37	36	86	8	11	55	4	370
介護予防事業・ニーズ調査等	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0	0	0	0	0	6
民生委員	4	0	0	4	0	4	1	0	0	1	2	8	3	3	4	0	34
地域包括支援センタースタッフ	0	4	11	6	9	23	1	5	39	1	7	20	4	2	3	2	137
介護サービス事業者	2	0	0	0	12	9	2	1	7	3	14	12	0	12	35	6	115
保健所・保健センター	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
家族介護者の会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
その他	17	36	3	13	0	26	1	9	53	31	41	43	3	34	74	0	384
合計	146	192	58	112	276	284	58	96	881	479	615	652	102	167	623	37	4778

(2) 相談内容別内訳(複数カウント可)

項目	十条台	王子 光照苑	豊島	十条	東十条 ・神谷	西が丘 園	みずべの 苑	赤羽	赤羽北	浮間	桐ヶ丘 やまぶき荘	滝野川 西	飛鳥 晴山苑	滝野川 はくちよう	昭和町 ・堀船	新町 光陽苑	合計
行動・心理症状(BPSD)	31	19	19	6	156	109	19	27	211	172	59	164	21	29	81	9	1132
医療機関への受診・受療に関する相談 (未診断・受療拒否・身体的問題)	24	44	21	19	98	37	16	14	133	103	79	133	31	44	145	6	947
入院に関わる相談	5	25	11	3	13	4	2	5	20	12	11	33	0	5	52	0	201
生活機能障害	15	24	16	42	119	21	13	18	120	42	225	220	16	21	175	9	1096
患者・家族の心理的サポート、ケア等に関わる相談(家族の介護負担含む)	32	15	13	14	49	30	22	11	323	25	170	95	27	23	226	3	1078
介護保険(サービス)に関わる相談 (介護サービス拒否含む)	29	24	14	14	112	25	21	13	188	77	81	157	37	63	224	10	1089
福祉サービスに関わる相談	0	0	0	0	12	3	3	5	3	2	0	13	1	4	17	0	63
消費者トラブルに関わる相談	3	13	1	0	3	0	4	0	5	1	2	2	1	0	8	0	43
権利擁護に関わる援助(高齢者虐待に 関することを含む)	16	22	6	5	19	8	0	8	46	8	20	32	10	35	105	0	340
経済問題に関わる援助	6	4	4	3	7	21	1	9	27	29	2	40	0	6	59	0	218
すまい(特養入所、都営住宅入居等)に 関わる相談	4	7	1	4	6	15	1	7	19	21	18	54	1	34	44	2	238
介護予防に関する相談	1	0	3	2	0	0	0	2	31	0	3	29	6	7	2	0	86
その他	2	27	11	20	0	36	1	20	301	21	62	6	3	19	250	0	779
合計	168	224	120	132	594	309	103	139	1427	513	732	978	154	290	1388	39	7310

(3) 相談内容の連携(つなぎ)先(複数カウント可) ※1(1)に挙げた相談のその月内に限らず、解決にあたって、相談、連絡を行った相手方を記入。

項目	十条台	王子 光照苑	豊島	十条	東十条 ・神谷	西が丘 園	みずべの 苑	赤羽	赤羽北	浮間	桐ヶ丘 やまぶき荘	滝野川 西	飛鳥 晴山苑	滝野川 はくちよう	昭和町 ・堀船	新町 光陽苑	合計
認知症支援コーディネーターで解決	42	29	38	0	96	103	5	10	380	122	413	178	6	25	97	3	1547
認知症初期集中支援チーム	4	4	0	2	0	4	1	12	10	9	3	51	1	0	1	0	102
あんしんセンターサポート医	0	4	5	0	0	5	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0	18
医療機関	11	32	14	5	110	50	5	12	71	32	34	101	12	13	61	4	567
ケアマネジャー	30	5	13	4	47	48	12	5	221	51	118	65	8	13	45	2	687
介護サービス事業者	4	1	2	0	25	14	0	4	50	3	12	17	2	3	33	6	176
見守りボランティア等	2	0	14	3	3	2	0	5	3	0	0	21	0	0	0	0	53
保健所・保健センター	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	3	0	0	0	1	0	8
その他	30	19	2	4	11	49	0	28	216	19	78	65	1	32	55	0	609
合計	123	94	88	18	292	279	24	76	951	236	661	498	30	88	294	15	3767

令和4年度高齢者あんしんセンター運営計画（16包括共通）

事業名		実施計画
I 連絡会・会議等		
1	高齢者あんしんセンター連絡会	事務連絡・事業対応の共通化等のために月1回実施
2	高齢者あんしんセンター管理者連絡会	必要に応じ管理者に対し、予算・事業説明、新型コロナウイルス拡大防止に関する検討等実施
3	社会福祉士連絡会	共通課題の検討・事業対応の共通化等のために4ヶ月に1回実施
4	主任ケアマネジャー連絡会	共通課題の検討・事業対応の共通化等のために4ヶ月に1回実施
5	看護職連絡会	共通課題の検討・事業対応の共通化等のために4ヶ月に1回実施
6	事務担当者連絡会	共通課題の検討・事業対応の共通化等のために4ヶ月に1回実施
7	生活支援体制整備事業連絡会	共通課題の検討・事業対応の共通化等のために2ヶ月に1回実施、生活支援コーディネーター研修実施
8	在宅療養推進会議	在宅療養推進の仕組みづくりや事業評価等の検討のため年2回開催。このほか検討部会を開催
9	介護予防・日常生活支援総合事業検討会	介護予防・日常生活支援総合事業の円滑な運営に対応するために実施
10	認知症事業連絡会	認知症地域支援推進員・認知症初期集中支援チーム員・認知症キャラバンメイトによる認知症課題の明確化・支援体制づくり等のために年5回実施
11	地域ケア会議構築検討会	自立支援・介護予防に向けた地域ケア会議の構築等のために実施
II 総合相談支援事業		
1	総合相談支援業務	地域の高齢者及びその家族等から各種相談に対し、多面的支援を実施。また、地域の高齢者の生活実態等を把握し、必要なサービスに繋げ在宅生活を支援する
2	地域見守り・支えあい活動促進補助事業	おたがいさまネットワークの協力団体で独自の取り組みを実施している町会・自治会に補助金を交付する。59団体申請（内新規1団体）
3	家族介護者支援事業	在宅介護、終末医療、介護者の健康づくり、リフレッシュなどのテーマで包括で実施
4	ふれあい交流サロン	高齢者の閉じこもり防止及び地域における見守り機能の充実を図るため、各包括で実施
5	介護予防で元気はつらつサロン	各圏域包括にて計59教室実施
6	高齢者あんしんセンターサポート医事例検討会	3圏域毎、各2回（7～8月、1～2月）開催
7	高齢者あんしんセンターサポート医医療・訪問相談	包括で把握した困難ケースについて、医療相談や必要に応じてサポート医と訪問相談を実施
8	顔のみえる連携会議	3圏域毎、各2回開催
9	多職種連携研修事業	年2回程度実施

Ⅲ 権利擁護事業		
1	高齢者虐待防止啓発講演会	区民を対象に障害者虐待防止センターとの共催で1回実施
2	高齢者虐待防止センターこころの相談	高齢者本人及び家族等が抱える介護等に関する悩みに対し、臨床心理士による専門相談
3	虐待対応スキルアップ研修	包括職員を対象に年2回程度実施
Ⅳ 包括的・継続的ケアマネジメント事業		
1	主任介護支援専門員等スキルアップ研修	年11回介護支援専門員のスキルアップを目的に実施
Ⅴ 地域ケア会議推進事業		
1	おたがいさま地域創生会議	地域包括ケア連絡会や地域ケア個別会議等から把握した地域課題等の共有化と課題解決のためのサポート創出についての検討（年2回実施予定）
2	地域包括ケア連絡会	包括単独もしくは圏域で、町会・自治会、民生委員等関係者とのネットワーク構築及び地域課題の共有や解決に向けた検討のため実施
3	地域ケア個別会議	個別ケースの検討、地域課題の発見・共有及びネットワーク構築を図るため、各包括で年2回以上実施
4	介護予防のための地域ケア個別会議構築検討PT	事業対象者・要支援認定者に焦点を当てた介護予防・自立支援に寄与する個別会議の構築検討PTを実施
Ⅵ 認知症施策推進事業		
1	認知症初期集中支援推進事業	早期診断・早期対応に向けた支援体制の構築を図るため、各包括の認知症初期集中支援チームが新規2ケース以上の支援を実施。
2	認知症ケア向上多職種協働研修	認知症ケアに携わる多職種協働のための研修を認知症地域支援推進員が開催
3	認知症カフェ	認知症カフェを16包括圏域で実施（月1回程度/所）うち1カ所は男性限定のカフェ（年6回）・若年性認知症カフェ（月1回）、3カ所は家族の集いカフェを実施（月1回/所）もの忘れ相談医や歯科医師等による講座や相談の同時実施日あり。
4	認知症サポーター養成講座	一般向け講座を全体年3回（3圏域ごと）実施、各包括年2回以上実施。
5	認知症サポート店	事業所向け講座を各包括年1回以上実施し、認知症サポート店の登録や認知症の人への対応等について支援する。
6	認知症サポーターステップアップ講座	各包括（または合同開催）年1回以上開催し、サポーターの活動支援・育成を行う。
7	認知症家族介護者教室	区民を対象に年1回以上実施。
8	認知症周知啓発	認知症の正しい理解の深めるため、周知啓発講演会やイベント等を実施

令和4年度高齢者あんしんセンターの事業評価

ヒアリングの実施について

1 目的

平成27年の介護保険法の改正により、高齢者あんしんセンターの設置者は定期的に、高齢者あんしんセンターにおける事業の実施状況について、点検を行う努力義務を負うこととなった。

高齢者あんしんセンターは、地域包括ケアシステムの中核を担うことが期待されており、区では、高齢者あんしんセンターのサービスの質の向上や各種事業の公平・公正な運営の確保を図るため、事業評価を実施することとする。

なお、北区地域包括ケア推進計画（令和3年度～令和5年度）においては、日常生活圏域ごとの目標を定めている。各高齢者あんしんセンターでは、この事業評価の結果をPDCAサイクルの実施に活用し、地域の特性に合わせた効果的な取り組みを推進することとする。

2 実施方法

高齢者あんしんセンターの事業評価（自己評価）の実施の手引きのとおり

3 ヒアリング

6か所程度

令和4年度	令和3年度
豊島高齢者あんしんセンター	十条台高齢者あんしんセンター
赤羽高齢者あんしんセンター	王子光照苑高齢者あんしんセンター
浮間高齢者あんしんセンター	みずべの苑高齢者あんしんセンター
滝野川西高齢者あんしんセンター	赤羽北高齢者あんしんセンター
滝野川はくちょう高齢者あんしんセンター	新町光陽苑高齢者あんしんセンター
新町光陽苑高齢者あんしんセンター	

4 今後のスケジュール

時 期	内 容
令和4年5～6月	各高齢者あんしんセンターで自己評価実施
7～9月	利用者評価実施（サロンの運営が可能な時期に実施）
10～11月	ヒアリング調査実施
12月～	報告書作成
令和5年3月	地域包括運営協議会に結果報告

※新型コロナウイルス感染状況により変更する場合があります。

※ヒアリングについては、別紙により委員のご参加の意向確認及び日程調整を行い実施します。

高齢者あんしんセンターの事業評価（自己評価）の実施の手引き

1 実施目的

高齢者あんしんセンターの事業評価は、介護保険法第 115 条の 46 項関係を根拠に、高齢者あんしんセンターのサービスの質の向上や各種事業の公平・公正な運営の確保を図るため、平成 27 年から実施してきた。

今後は、本事業評価の実施を各高齢者あんしんセンターにおける PDCA サイクルに活用し、さらなる高齢者あんしんセンターの機能強化を推進していく。

2 実施概要

実施時期	5 月～6 月（年 1 回）
実施単位	各高齢者あんしんセンター
対象者	全員（非常勤職員は必要に応じて）

3 実施方法

(1) 実施通知

各高齢者あんしんセンター長宛に通知する。

(2) 自己評価表の配付

① 自己評価表 表紙については、センター長が作成する。

② 自己評価表項目を職員全員に配布する。

その際、後日センター内で自己評価についての話し合いを実施することを周知する。

話し合いの日時と各自の自己評価の提出期限は、各高齢者あんしんセンターで決定する。

(3) 各自検討・作成

職員は、指定日までに全項目について記入しておく。不明な項目については、理由も記入する。

(4) 話し合い実施

センター長は進行役となり、職員は各自の考え・意見を述べ意見交換を行う。センター内職員の認識の相違等を把握するとともに、それぞれの職種への理解を深めることで、全員で自己評価の確認事項の共有を図る。

各大項目の備考欄には、評価した理由や実績等の数値に対する自己分析など、言葉で表現したいことを記入する。

(5) 自己評価表の集約・報告書作成及び提出

話し合い後、センター長が最終的にはセンターとしての自己評価に集約する。合わせて、事業評価（自己評価）実施報告書も作成し、自己評価表と一緒に提出する。

4 記入要領

(1) 自己評価表 表紙

- ・職員配置、担当地域基準日：評価年度の翌年4月1日現在の状況
- ・職員平均在職年数：職員配置の表に記載した職員の現センターでの平均在職年数
- ・地域特性：前年度の内容と大きな変化がなければ、職員がまちの中で感じ取っている変化や変わったエリアについて記載する。
- ・アピールポイント：「重点目標」のほか、1年間を振り返ってよかったこと、目標に対しどのように取り組み達成できたか、ヒアリングで指摘された事の改善状況等について記載する。

(2) 自己評価表

- ・各備考欄：そのように評価した理由、実績の数値に対する自己分析（経年で見るとよい）、評価しにくかった項目があれば、その理由（職種や年数等による捉え方の違い等）を記載する。

(3) 事業評価（自己評価）実施報告書

- ・センター長が記入する。
- ・今後に向けて：実施年度中の取り組みや目標、将来的に取り組みたい事を記載する。